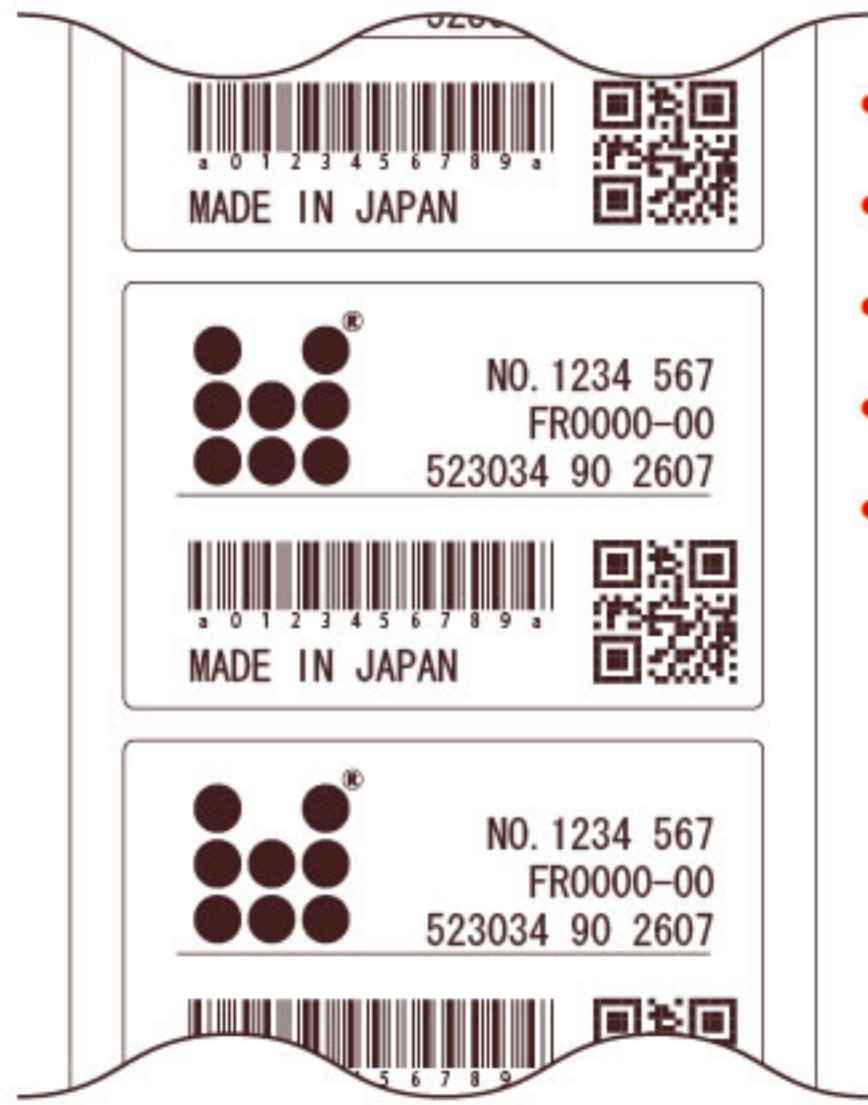


使用用途と特徴

- プラコン3102はダイレクトサーマル用の印刷用粘着紙です。
- プラコン3102は感熱紙にアクリル系強粘着タイプの粘着剤を塗布しています。
- 洗浄して再使用されるポリエチレン製、ポリプロピレン製のコンテナ物流管理用ラベルに最適です。
- 商品の流通過程ではしっかりと貼り付き、コンテナの温水洗浄により簡単に剥がすことができます。
- 必ず使用機種で十分な印刷確認を行ってからご使用願います。



製品構成

表面基材	感熱紙（高感度）
粘着剤	アクリル系粘着剤（強粘着タイプ）
剥離材	グラシン紙に剥離処理を施したもの（青色）

温水剥離性能

温水剥離性	水温 15℃	約 450 秒
	水温 40℃	約 120 秒
	水温 50℃	約 65 秒
	水温 60℃	約 40 秒

印刷性能

印刷性	擦過性		保存安定性 50℃ 90%RH			耐湿性 40℃ 80%RH			耐熱性 60℃			耐水性	耐防曇性 (PEラップ)	耐可塑剤性 (PVCラップ)
			フェンスパー 3 I P S	4 I P S	1日	3日	7日	1日	3日	7日	1日			
A	F	A	B	B	B	B	B	B	B	B	C	B	B	F

※印字性能評価基準ANSIグレード（×3.182）

読みとりアパーチャ径	0.6 (0.006 インチ)
公称波長	660 nm
評価	(優) A、B、C、D、F (劣) の5段階で評価 Fは読み取り不可
印刷条件	プリンタ：Zebra140Xi、印刷速度：3インチ/秒、 印刷熱量：標準 (Darkness25) バーコード：Code39 NB=2ドット RATIO=2.5 印刷環境：23℃ 50%RH
擦過性	JIS L 0823 染色堅ろう度試験用摩擦試験機2型にて、綿布 (JIS L 0803) を用いて500回擦過した後のバーコード品質を評価。
保存安定性	シートを50℃ 95%RHに1、3、7日放置後、印刷した後のバーコード印刷品質を評価。
耐湿性	印刷後40℃ 80%RHに1、3、7日放置後のバーコード印刷品質を評価。
耐熱性	印刷後60℃雰囲気中に1、3、7日放置後のバーコード印刷品質を評価。
耐水性	印刷後23℃に調整した水に1日浸漬後のバーコード印刷品質を評価。
耐防曇性、耐可塑剤性	印刷後PEラップフィルム、PVCラップフィルムを使用の印刷面に重ねて40℃ 20g/cm ² の荷重にて1日放置後のバーコード印刷品質を評価。

スタンプ印朱肉印鉛筆ボールペン水性ペン油性ペン

捺印性	筆記性				
△	△	○	○	△	○

- 捺印性 印刷後スタンプ印、朱肉印を用いて試料部分に捺印したときの影響を目視にて確認。
- 筆記性 鉛筆、ボールペン、水性ペン、油性ペンの筆記具を用いて筆記性を評価。

耐薬品性	アルコール	5%酢酸	ひまし油	スキンクリーム
	×	△	○	○

- 耐アルコール性 印刷後エタノールを滴下し、印刷部分一面に広げ乾燥後の影響を目視にて確認。
- 耐酸性 印刷後食酢（5%酢酸）を滴下し、1分後ふき取った後の影響を目視にて確認。
- 耐油性 印刷後ひまし油を滴下し、1分後ふき取った後の影響を目視にて確認。
- 耐スキンクリーム性 印刷後市販スキンクリームを塗布し、1分後ふき取った後の影響を目視にて確認。

各種試験				
テープ		蛍光ペン		
セロハンテープ	メンディングテープ	赤	黄	青
○	○	○	○	○

- テープ貼付性 印刷後セロハンテープ、メンディングテープを試料に貼付した後の影響を目視にて確認。
- 蛍光ペン書き込み性 印刷後ゼブラ社の蛍光ペンを用いて試料に書き込んだ時の影響を目視にて確認。

